



わたしじつは消防吏員



「物事の捉え方」

大阪府
貝塚市消防本部
伐栗 勝彦

消防人生26年

平成3年拝命、現在は総務課にて経理担当として施設管理や予算関連業務に携わり4年目を迎えています。



全国大会優勝



小学校での授業風景

チーム全員が同じ目標に向かう気持ち

私は、アジャタ（通称スポーツ玉入れ）と言う団体競技を行っており、全国大会では3度の日本一に輝き現在も日本記録を保持しています。

アジャタは北海道の和寒町発祥の競技で、通常の玉入れと違い1チーム4～6人。高さ約4mの籠に100個の玉をどれだけ早いタイムで入れるかを競います。

日本一を目指したきっかけは、この競技の楽しさを更に多くの人々に広めたい。その為には人々が注目する技術や称号が必要不可欠であるとチーム全員が考えたからです。

目標設定とプロセス

日本一を目指す為には人と同じ事だけを行うのではなく、探究心を持って更にどんな事ができるかをチーム全員で意見を出し、「まずは試してみる」を心掛けました。

同時にチームのホームページを開設し動画を公開。アジャタの認知度も上がり、実際に日本一になった際には各種メディアに取り上げていただき、競技人口も増加しています。

「物事の捉え方は一つではない」をモットーに今後も公私ともに頑張りたいと思います。



貝塚市長表敬訪問